

英検2級用英単語学習ソフトの開発と応用

山本健一

Kenichi YAMAMOTO

岐阜市立女子短期大学

山田善久

Yoshihisa YAMADA

岐阜経済大学

武田康雄

Yasuo TAKEDA

市邨学園短期大学

大橋真由美

Mayumi OHASHI

岐阜市立女子短期大学

<概要>

本学英語英文学科では、英語運用能力のレベルアップのための具体的な達成目標として、英検、TOEFL または TOEIC などの検定試験受験を学生に奨励している。英語力判定の基準として英単語はこれら検定試験の基本であり、英語英文学科学生の英語運用能力向上に少しでも資するため、英検2級用英単語学習ソフトを共同開発した。開発後、英語英文学科1年生の学生を対象に、本ソフトを利用して英単語のプレテストを実施した。約一ヶ月の学習後、ポストテストを行い、どの程度学習効果が向上したかを中心に分析した。また本ソフトの使用に関するアンケート調査を実施し、その調査結果を併せて考察した。

1. はじめに

1992 年から、短期大学英文学科専門教育科目の一つである「英語情報教育概論」において、自己表現としての「英作文」と、情報化の時代に対応した「情報教育」との統合を学習目標としてきた。授業における学習課程としては、①コンピュータ・リテラシーの基礎、②タイピング、③ワープロ、④CG、⑤インターネット情報検索、⑥E-Mail、⑦英語の単語・熟語ソフト、などの活用であり、教材としては、Letter, Diary, また English Haiku (英語俳句) や English Tanka (英語短歌) などを利用し、英語や

日本語およびCGによる簡潔な自己表現を目指してきた。

一方で、英文学科の学生にふさわしい英語運用能力レベルアップのための具体的な達成目標として、英検および TOEIC または TOEFL を英語力判定の基準として、以下のように設定した。

英検、TOEIC または TOEFL を全員の学生に2年次の冬休み終了までに受験させ、英検は2級以上、TOEIC は600点以上、TOEFL は500点以上のスコアを目標とする。

その結果、以下の表のような結果になった。

平成11年度の英語英文学科学生英検受験結果

英語英文学科	1年生 (55名中)	2年生 (56名中)
2級合格者	27名 (49.1%)	40名 (71.4%)
準2級合格者	39名 (70.9%)	48名 (85.7%)

表1

ちなみに英検協会のデータによれば、平成11年度第1回検定級別対志願者合格率は、以下の通りである。このデータによれば、英検2級の対志願者合格率は21.4%にすぎない。

	志願者 人数	対志願者 合格率
英検1級	15687	6.3%
英検準1級	75579	10.8%
英検2級	227288	21.4%
英検準2級	314381	31.7%

表2

一方、本学英語英文学科2年生(56名中)のうち、2級合格者は40名(71.4%)であり、短大レベルで7割の学生が英検2級に合格しているのは、特筆に値するところである。しかしこの数字は一人が2年間に2~3回ほど受験した結果なので、簡単に比較は難しいところではある。いずれにしても本英単語ソフトが多少は役だっているかもしれない。

2 英検ソフトの開発目標

2. 1 英検用英単語について

年間30講時(1講時は90分)の授業時間数のうち、英検2級用ソフトを使用したのは、合計3講時ほどである。

この英検2級用英単語学習ソフトでは、高校卒業程度あるいは大学教養程度の人が学習する英単語約5000～6000程度の中から、英単語1059と英熟語186を厳選し、収録した。

英検のグレード別区分は以下のようなレベルを想定している。

英検1級	大学卒業程度 10000～15000語レベル
英検準1級	大学2年修了程度 7500語レベル
英検2級	高校卒業程度 5100語レベル
英検準2級	高校程度 3600語レベル

表3

2. 2 英単語ソフトについて

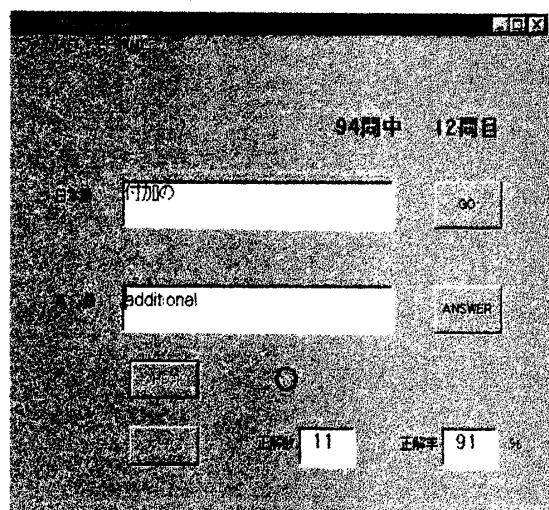


図1 通常画面

- ① 英検2級用英単語・熟語学習用ソフトの開発言語としてビジュアルベーシックを利用した。日本語を提示して、それに対応する英語をタイピングさせる。この逆も可能である。
- ② また、英単語の習得と同時にタイピングの練習をも兼ねており、コンピュー

タ・リテラシーの役割をも受け持っている。

- ③ 正解には○、不正解には×をつける。
- ④ 正解数と正解率を表示し、学生に目標達成意欲を引き出させる。
- ⑤ 結果のログを自動的に残し、学生が達成度を確認できるようにする。同時に教員は、結果を評価に組み込むことも可能となる。
- ⑥ マルティプルチョイス形式のソフトも開発の予定。
- ⑦ ファイル数は英単語用ファイルが11、英熟語ファイルが2である。

3 プレテストとポストテストの評価と考察

3. 1 プレテスト

英検2級用ソフトを利用して、プレテストを作成した。英単語1059と英熟語186の中から40問：英単語34、熟語6を選択した。

3. 2 ポストテスト

英検2級用ソフトを利用して、ポストテストを作成した。英単語1059と英熟語186の中から40問：英単語34、熟語6を選択した。

英語英文学科1年生61名を対象に5月9日に実施した。その結果プレテストの平均正解率は27.2%であった。その後約一ヶ月の間に全13ファイルの問題を4回に分け、課題として勉強させた。そして6月13日にポストテストを実施した。その結果ポストテストの平均正解率は60.1%であった。プレテストに対するポストテストの達成度は、約2.2倍である。

	pretest	posttest	達成度 倍率
平均値	27.2%	60.1%	2.2倍

表4

3. 3 ログファイルのサンプル

以下の表はプレテスト、ポストテスト及び達成度倍率がいずれも平均値を示した学生のログファイルサンプルである。

2000-05-09 18:52:43 A:¥英単語ソフト¥pretest.csv	12/ 40 = 30%
2000-05-18 21:19:42 A:¥英単語ソフト¥pretest.csv	18/ 40 = 45%
2000-05-20 16:22:09 A:¥英単語ソフト¥w1.csv	30/ 94 = 31%
2000-05-20 16:44:08 A:¥英単語ソフト¥w2.csv	16/ 93 = 17%
2000-05-20 17:06:32 A:¥英単語ソフト¥w3.csv	14/ 99 = 14%
2000-05-30 21:11:03 A:¥英単語ソフト¥w4.csv	38/ 98 = 38%
2000-06-03 08:22:52 A:¥英単語ソフト¥w5.csv	21/ 92 = 22%
2000-06-03 08:58:48 A:¥英単語ソフト¥w6.csv	17/ 96 = 17%
2000-06-06 09:45:24 A:¥英単語ソフト¥w7.csv	22/ 98 = 22%
2000-06-06 10:44:06 A:¥英単語ソフト¥w8.csv	15/ 97 = 15%
2000-06-06 10:55:22 A:¥英単語ソフト¥w9.csv	20/ 98 = 20%
2000-06-07 18:48:56 A:¥英単語ソフト¥w10.csv	15/ 97 = 15%
2000-06-08 22:52:14 A:¥英単語ソフト¥w11.csv	11/ 97 = 11%
2000-06-08 23:12:43 A:¥英単語ソフト¥idiom1.csv	20/ 93 = 21%
2000-06-08 23:31:00 A:¥英単語ソフト¥idiom2.csv	19/ 93 = 20%
2000-06-10 11:45:52 A:¥英単語ソフト¥w1.csv	72/ 94 = 76%
2000-06-11 15:58:01 A:¥英単語ソフト¥w2.csv	77/ 93 = 82%
2000-06-11 20:35:17 A:¥英単語ソフト¥w3.csv	72/ 99 = 72%
2000-06-12 18:31:01 A:¥英単語ソフト¥idiom1.csv	74/ 93 = 79%
2000-06-12 21:25:30 A:¥英単語ソフト¥w4.csv	69/ 98 = 70%
2000-06-12 23:53:18 A:¥英単語ソフト¥w5.csv	60/ 92 = 65%
2000-06-13 08:30:09 A:¥英単語ソフト¥w8.csv	61/ 97 = 62%
2000-06-13 09:26:57 A:¥英単語ソフト¥w6.csv	70/ 96 = 72%
2000-06-13 11:20:33 A:¥英単語ソフト¥posttest.csv	27/ 40 = 67%

表 5

4. アンケート調査の結果と考察

4. 1 アンケート項目

以下は、英語情報教育における英検2級用英単語学習ソフトに関するアンケート項目である。なお番号選択式の質問には1つだけ○をつける形式である。

[101] 英単語学習ソフトに興味がありますか。

(1) ある (2) 少しある (3) 普通 (4) あまりない (5) ない

[102] 英単語学習ソフトは使いやすいですか。

(1) 使いやすい (2) ある程度は使いやすい (3) 普通 (4) あまり使いやすくない (5) 使いやすくない

[103] 英単語学習ソフトは面白いですか。

(1) 面白い (2) 少し面白い (3) 普通

(4) あまり面白くない (5) 面白くない

[104] 英単語学習ソフトを何回くらい利用しましたか。

(1) 20回以上 (2) 15回ほど (3) 10回ほど (4) 5回ほど (5) ほとんど利用しなかった

[105] 英単語学習ソフトを利用した結果、単語学習効果が上がったと思いますか。

(1) 上がった (2) ある程度上がった (3) 変わらない (4) あまり上がらなかった (5) 上がらなかった

[106] 学習効果が「上がった」、「ある程度上がった」と答えた人に聞きますが、なぜ上がったと思いますか。

()

[107] 学習効果が「あまり上がらなかった」、「上がらなかった」と答えた人に聞きますが、なぜ上がらなかったと思いますか

()

[108] 豆単などを利用して英単語学習することと、英単語学習ソフトを利用して学習することでは、どちらを利用したいと思いますか。

(1) 豆単などを利用して英単語学習すること (2) 英単語学習ソフトを利用して学習すること (3) どちらとも利用したい

(4) どちらとも利用したくない

(5) その他 ()

[109] 今後、英単語学習ソフトに加え、英作文や英文法、英文解釈などの英語教育ソフトウェアについても、利用したいと思いますか。

(1) 思う (2) 少し思う (3) 普通
(4) あまり思わない (5) 思わない

以下の表はアンケート調査の結果である。

	101	102	103	104	105	108	109
1	23%	16%	10%	28%	18%	28%	31%
2	20%	30%	26%	34%	59%	13%	38%
3	43%	36%	43%	25%	13%	56%	13%
4	7%	13%	18%	8%	7%	2%	13%
5	8%	5%	3%	5%	3%	2%	5%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

表 6

4. 2 記述式アンケート項目 (106、107、108、110) に対する学生の回答の一部

[106] 学習効果がなぜあがったか。

- ・何回も練習したから。
- ・見るだけでなく、実際に単語をキーボードで打つから覚えやすい。
- ・毎回違う順序で問題が出るため、順番で覚えることなく単語の意味で覚えられたから。
- ・一度行って、正解率が低い時は、もう一度満足できるまで何度も繰り返し練習したから。

[107] 学習効果がなぜあがらなかったか。

- ・コンピューターだけで単語を覚えるのは無理だと思う。
- ・繰り返しやらなかったから。

[108] その他

- ・豆単は簡単すぎるし、やってもあまり使えない。

[110] 授業に関する感想や意見

- ・全13ファイルに渡って、1つのファイルごとの単語数が多いと思う。半分くらいだとやりやすい。

・英検のときにこのソフトをやっておいてよかった。

・正解率が示されるので、自分の能力が分かってよい。

・知らなかった単語の語彙力がつきよかった。

・英語を打つ練習にもなって、且、単語も覚えられるからよかった。

5. 終わりに

英語情報教育の授業における英検2級用英単語学習ソフトの利用を通して、情報教育の基礎知識と英語運用能力の向上、さらに検定・資格試験などの受験に対する意欲の喚起といった観点から、この授業が学生に対して学習効果を上げることができたと思われる。

1999年度より、英文学科学生諸君に本ソフトを利用してもらっているが、彼女らの意見を参考に、今後も改良を加え、より良い学習教材ソフトにしたいと考えている。また、その他の教育用学習ソフト開発も計画している。

今後は本ソフトをホームページ上に掲載し、インターネットを通じて不特定多数の人々に自由に利用してもらえる方法も考慮中である。